



共に助け合って 生きていこう

本年も10月1日から、全国一斉に『赤い羽根共同募金運動』が始まります。

皆様のご理解と心温まるご協力を、よろしくお願いいたします。

(詳細は7ページをご覧ください)



- P2・3・4 大寄地区・上柴地区・南地区 活動報告
- P5 ペットボトルキャップの収集事業
- P6 深谷市市民後見人養成講座
地域支援ボランティア講座
日赤深谷市地区からのお知らせ
- P7 赤い羽根共同募金のお願い・手話派遣事業所から
- P8 職員募集・善意の寄付金・サロン紹介

編集発行

社会福祉法人 深谷市社会福祉協議会

深谷市本住町12番8号 深谷市ボランティア交流センター内

TEL:573-6563 FAX:573-0806

E-mail:shakyo@bb.knet.ne.jp <http://www.fukaya-shakyo.com/>

「深谷市社協だより」は点字版とCD版も発行しています。

送付を希望される方はご連絡ください。

大寄地区 活動報告

「納涼祭」

大寄地区では、毎年恒例の「納涼祭」を7月22日(土)に大寄公民館において開催されました。

当日は梅雨明け間もなく大変暑い中、朝から役員の皆様により会場設営として、メイン会場となる体育室に立派なやぐらを建て、また、中庭には各種屋台を設置し、まつりの準備は完了。

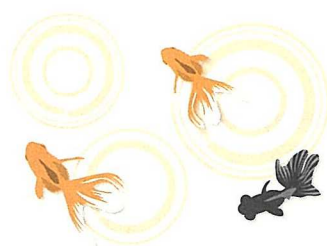
午後6時の開会式を経て、各団体によるアトラクションの開始。やぐらを中心に、キッズダンス、地元内ヶ島万作踊り保存会と大寄小学校による万作踊り、フラダンス、フォークダンス、八木節などを披露していただきました。

中庭では、自治会役員の皆様による屋台が軒を連ね、ヨーヨー釣り、お菓子が貰えるスピードくじは子供専用で楽しんでもらい、まつりの定番、かき氷、アイス、ポップコーンは大人も一緒に楽しみました。

また、納涼祭の1部と2部には、「お楽しみ抽選会」を行い、館長賞を筆頭にたくさんの賞品がプレゼントされ、会場は大変盛り上がりました。

最後は、納涼祭と言ったら民踊です。大寄地区の皆様、出演団体の皆様が一体となり、やぐらを中心に大きな輪を作り全員で踊りました。地元の小唄「大寄小唄」や「おねぎのマーチ」など全5曲の民踊を楽しみました。

このように、地域の皆様が楽しんでいただいた、夏の夜の行事となりました。



上柴地区
活動報告

第33回
上柴地区七夕飾りコンクール

『上柴地区七夕飾りコンクール』が、上柴公民館体育室で6月30日から7月2日の3日間にわたり開催され、色とりどりの七夕飾りが来場者の目を楽しませました。

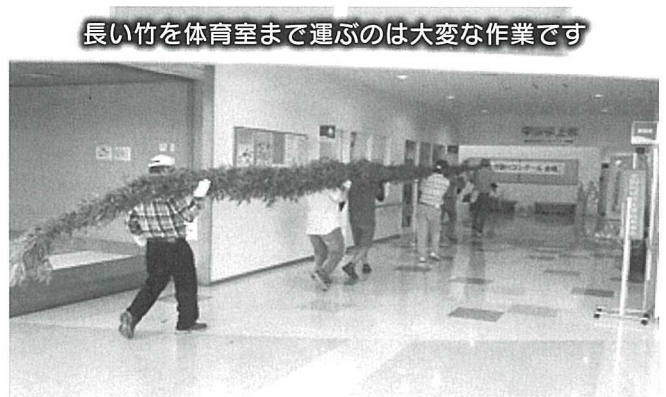
この七夕飾りコンクールは、上柴地区社会福祉協議会・上柴地区青少年健全育成会・自治会連合会上柴支会・上柴公民館の共催により毎年行われているもので、今年で33回目を迎え、上柴地区の特徴的な行事となっています。

今年も、子供会を中心とした各自治会と特別参加の上柴西幼稚園から手作りの素晴らしい作品が出品され、来場した方々からは「毎年楽しみにしています。」「いつも期待を裏切らない力作ぞろいですね。」「3日間ではもったいない。」等たくさんのご意見をいただきました。また、作品は、翌週の「深谷七夕まつり」でも飾られ、より多くの方に見ていただくことができました。

3日間で2,500人を超える来場者によって投票が行われ、その結果、上位は非常に接戦でしたが、上柴町西7丁目自治会子供会の七夕飾りがみごと金賞に輝きました。



外階段を利用し竹を3階まで運びます



長い竹を体育室まで運ぶのは大変な作業です



みんなで協力して飾り付け



3日間で2,542人の来場をいただきました



表彰式 上位入賞おめでとうございます



金賞受賞の上柴町西7丁目のみなさん

南地区
活動報告

「桜ヶ丘いきいきサロン」

「桜ヶ丘のいきいきサロン」は、平成24年3月に誕生し、今年で6年目を迎えました。運営は、自治会の役員、民生児童委員、白寿会の役員、有志による運営委員会を組織し運営しています。毎回開催するにあたって、運営委員会でどんな出し物にするか、昼食のメニューは等、協議し実施しています。

最近の開催状況は、今年の3月には、「エーザイ豊友会本庄一座」に出演依頼し、出演者と参加者がデュエットするなど楽しみました。

また、7月に「都一座」をお招きし、司会者によるお話から始まり、昭和の歌を中心に新舞踊、寸劇など実演していただき、大いに盛り上がりました。

私たちのサロンは、声をだし、よく聞いて、良く観て、笑って、食事をしながらおおいに楽しく話し合いをすることをモットーにしており、毎回参加者から喜ばれています。

参加者は、スタッフを併せて毎回65人前後です。その参加者は殆ど女性の方たちで男性の参加がすくないのが課題となっています。

誕生以来、自治会館での開催となっていますが、今後は、地域外での活動も視野に入れて、男性諸氏の参加も呼び掛けて、より楽しい「桜ヶ丘いきいきサロン」を目指して行きたいと思えます。

桜ヶ丘いきいきサロン運営委員会 委員長 細川 孝



出演者の演技を観て楽しむ参加者



都一座 出演者の皆さん



参加者全員で食事しながら懇談会

ペットボトルキャップの収集事業【実績報告】

～ 捨てればゴミ 燃やせば温暖化 分ければ資源 ～

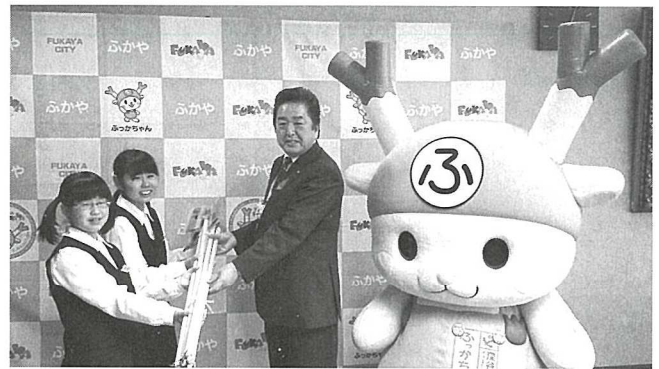
平成27年9月から市内の小学校、中学校、企業、団体、市民の皆様にご協力をいただき、ペットボトルのキャップを回収し売却金を「深谷市ふっかちゃん子ども福祉基金」および「深谷市社会福祉協議会福祉基金」に積み立て、深谷市社会福祉協議会福祉基金は小中学校が必要とする物品を購入し学校へ寄贈させていただきました。

市民の皆様今まで捨てていたペットボトルキャップを集めるという身近なボランティア活動を行っていただくことで、深谷市の地域福祉に還元させていただきました。

平成28年度は99,546円の収益金があり、ふっかちゃん子ども福祉基金、上柴東小学校にソフトバレーボール20個、桜ヶ丘小学校にハンドボール9個、八基小学校に座敷ぼうき10本、深

谷西小学校に竹ぼうき20本、榛沢小学校にアイマスクセット40組・ホース用マルチシャワーヘッド4個、明戸中学校に自在ぼうき26本、岡部中学校に竹ぼうき30本を贈呈しました。

今年度もペットボトルキャップの収集を行っておりますので、皆様のご協力をお願いします。



▲深谷市ふっかちゃん子ども福祉基金贈呈式および物品贈呈式

ペットボトルのキャップ収集事業 協力施設一覧

No.	施設名	No.	施設名	No.	施設名	No.	施設名
1	明戸小学校	29	埼玉工業大学	57	フレッセイ田谷店	85	介護療養型老人保健施設アルメリア
2	幡羅小学校	30	深谷公民館	58	食品館ハーズ	86	㈱エミール介護センター行田営業所
3	深谷小学校	31	藤沢公民館	59	深谷観光バス(株)	87	ヘルスケア上武
4	桜ヶ丘小学校	32	幡羅公民館	60	オートステーション	88	スマイル鍼灸接骨院
5	大寄小学校	33	明戸公民館	61	大里興運(有)	89	J R東日本深谷駅
6	藤沢小学校	34	大寄公民館	62	荻野運輸(株)	90	(株)和光刃物研磨所
7	深谷西小学校	35	八基公民館	63	U A C J 労働組合	91	東京成徳大学深谷高校
8	常盤小学校	36	豊里公民館	64	深谷幼稚園	92	深谷商業高校
9	八基小学校	37	南公民館	65	桃園保育園	93	岡部チサンカントリークラブ
10	上柴西小学校	38	岡部公民館	66	桃園第二保育園	94	キングイーグルス深谷店
11	上柴東小学校	39	川本公民館	67	檜の実保育園	95	パチンコ南大門
12	豊里小学校	40	花園公民館・総合支所	68	深谷保育園	96	パチンコアスカ深谷店
13	岡部小学校	41	深谷市役所本庁舎	69	深谷整形外科医院	97	D'ステーション花園店
14	榛沢小学校	42	岡部総合支所	70	西島町自治会	98	マルハン深谷店
15	本郷小学校	43	川本総合支所	71	天神町自治会	99	(株)躍進電気
16	岡部西小学校	44	深谷市教育庁舎	72	国済寺南部自治会	100	昭和電機(株)
17	川本南小学校	45	深谷市水道庁舎	73	スワンベーカーリー	101	双葉通信機(株)
18	花園小学校	46	深谷ビッグタートル	74	チボリ	102	幡羅郵便局
19	明戸中学校	47	深谷市民文化会館	75	歩む会福祉会	103	(株)昭和螺旋管製作所埼玉工場
20	幡羅中学校	48	アクアパラダイス パティオ	76	川本園	104	斎藤商事(株)明治特約店
21	深谷中学校	49	川本農業者トレーニングセンター	77	春日園	105	(有)金子種苗
22	藤沢中学校	50	岡部多目的センター	78	埼玉朝日園	106	深谷ライオンズクラブ
23	豊里中学校	51	道の駅おかべ	79	ジョブサポートはぶたえ	107	青い珊瑚礁
24	南中学校	52	道の駅かわもと	80	ケアホーム柿の木	108	公明党深谷支部
25	上柴中学校	53	道の駅はなぞの	81	深谷市エコキャップ協会	109	航空自衛隊熊谷基地第2教育詳准會
26	岡部中学校	54	深谷赤十字病院	82	特別養護老人ホームあかつき	110	とんとん市場 川本店
27	川本中学校	55	ベルク深谷稲荷町店	83	地域包括支援センターはなみずき		
28	花園中学校	56	ベルクフォルテ深谷店	84	FOMA・なごみ		

順不同・敬称略

深谷市市民後見人養成講座【基礎課程】

誰もが住みなれた地域で、安心して暮らせる地域づくりを目指すため、判断能力が不十分な方の権利と財産を保護する「成年後見制度」の周知・啓発と併せて、その担い手として、地域住民の視点で地域福祉に貢献する「市民後見人」を養成するための研修会を実施します。

- 期 日 11月11日(土)、11月18日(土)、11月25日(土)、12月2日(土)
- 場 所 深谷市ボランティア交流センター(11月25日は藤沢公民館)
- 対 象 深谷市内在住・在勤の20歳以上の方
- 定 員 50名
- 受講料 無料(但し、研修で使用するテキスト代は別途実費負担)
- 申込 10月13日(金)までに、『深谷市市民後見人養成講座基礎課程受講申込書』を、テキスト代(4,568円)を添えて問合せ先へ提出してください。
- 問い合わせ 深谷市成年後見サポートセンター(深谷市社会福祉協議会内)
電話:573-6561
- その他 基礎課程の全日程を修了された方で、市民後見人を目指す方を対象に実践課程を開催します。

熊谷特別支援学校地域支援ボランティア講座《入門編》

- 対 象 共生社会に関心のある方
- 定 員 20名程度

	開催日	時間	内 容
第1日目	11月13日(月)	9:30~11:45	特別支援学校に在籍する児童生徒が移住地の小中学校で学習活動を行うための補助や校内の後方支援、学校行事の手伝いをしていただくボランティアを育成する講座《入門編》です。《入門編》を経て《スキルアップ編》受講後にボランティア登録となります。
第2日目	11月18日(土)	9:30~11:45	
第3日目	11月22日(水)	9:30~15:15	
第4日目	11月29日(水)	9:30~12:00	
第5日目	12月14日(木)	9:30~11:45	

- ところ 県立熊谷特別支援学校(熊谷市川原明戸605)
- 参加費 無料(※ボランティア保険加入が必要になります)
- 申し込み 埼玉県立熊谷特別支援学校
教務主任 内野または特別支援教育コーディネーター 金澤・片山まで
電話 048-532-3689
- 申し込み期限 11月2日(木)まで

平成29年度 赤十字活動資金募集運動 結果報告

去る5月より、赤十字活動資金募集を行った結果をご報告いたします。

日本赤十字社は、世界の平和と福祉の増進のため、人道の理念のもと、幅広い活動を展開しています。この活動を展開していくための財源として、皆様から活動資金(寄付金)のご協力をいただき、地域住民をはじめ行政、関係機関との一層の連携を図りながら社会福祉事業の推進に取り組んでいます。

なお、実績額の10%が各地区へ還元され、福祉事業に活用されることとなります。

深谷	1,109,400円	上柴	1,109,662円
藤沢	569,965円	南	701,726円
幡羅	1,046,990円	岡部	1,040,850円
明戸	276,800円	川本	743,790円
大寄	177,240円	花園	775,000円
八基	215,600円	赤十字奉仕団	316,500円
豊里	242,000円	合計	8,325,523円

赤い羽根共同募金のお願い

赤い羽根共同募金は、1947年に始まり、70年の歴史と実績のある全国的な募金運動です。戦後の厳しい生活の中で、“共に助け合って生きていこう”という熱い連帯感から始められたのが『赤い羽根共同募金』です。

共同募金は、相互の助け合いを基調とし、だれもが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、様々な方法で実施されます。



★募金活動の種類

戸別募金

街頭募金

学校募金

職域募金

法人募金



皆様から寄せられた募金は、埼玉県共同募金会でとりまとめられ、社会福祉施設の整備及び高齢者、障害者、児童等の福祉向上と社会福祉活動推進のために、有効に活用されます。



◆共同募金に関する詳しい情報は

<http://hanett.akaihane.or.jp>

赤い羽根データベース「はねつと」をご覧ください。



■お問い合わせ

埼玉県共同募金会深谷市支会

【住所】 深谷市本住町12番8号

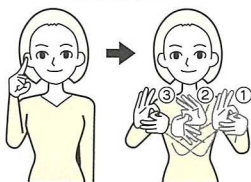
(深谷市社会福祉協議会内)

【電話】 048-573-6563

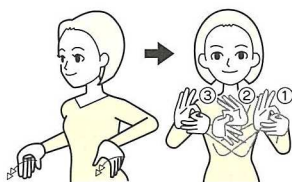


手話通訳派遣事務所から

私たちの手話学習辞典より



〈デフリンピック〉



〈パラリンピック〉



深谷市イメージキャラクター
ふつかちゃん

手話奉仕員養成講座(基礎)の受講申込受付中。

9月29日締切(「広報ふかや」参照)

7月18日から7月30日まで、トルコ共和国サムスンで第32回デフリンピック(ろう者のろう者による国際的なスポーツ大会)が開催されました。73か国と地域が参加しました。日本の選手団は選手108名、役員・スタッフ69名、総勢117名でした。日本の選手は11競技に参加しました。デフリンピックは夏季大会が1924年、冬季大会が1949年に始まりました。パラリンピックは1960年開始なので、デフリンピックはずいぶん前から始まっていました。

サムスン大会について

トルコでのデフリンピック開催は初で、イスラム教が主流を占める国での国際競技大会は、オリンピックやパラリンピックでも未だ開催していません。大会ロゴマークは、次の5つの意味を表しています。

- ①ろう者のコミュニケーション(手の形)
- ②サムサンのシンボル、雉(きじ)
- ③トルコの伝統的なチューリップの形
- ④オリンピックのシンボルカラー、平和・友情を象徴するオリーブ
- ⑤オリンピックの聖火



2017
SAMSUN
23rd SUMMER | 23.YAZ
DEAFLYMPICS

日本選手団メダル獲得数

金メダル 6個
銀メダル 9個
銅メダル 12個



深谷市社会福祉協議会 職員募集

社会福祉法人深谷市社会福祉協議会では、福祉推進に理解と熱意のある職員を採用するため、次により採用試験を行います。

募集職種	採用予定人数	受験資格
社会福祉協議会 業務全般	1名	以下の要件をすべてみたす方 ・昭和62年4月2日以降に生まれた方 ・次のいずれかの資格を有する方 社会福祉士（受験資格含む）・介護支援専門員 相談支援専門員 ・自動車運転免許を有し、自動車の運転ができる方



■ 申込受付期間 平成29年9月1日（金）から9月22日（金）まで（平日の9時から17時）

■ 試験方法 筆記試験（教養試験・作文試験）、面接試験

☆ 募集案内は9月1日から深谷市社会福祉協議会（深谷市ボランティア交流センター内）で配布します。

善意の寄付金【平成29年6月1日～7月31日】

当協議会に対し次の寄付金が寄せられました。ありがとうございました。（敬称略）

吉澤 正則	14,000円	畠山上郷歩こう会	8,633円
一市民	2,338円	サンメンバーズ(株)さいたまセレモニー-深谷	20,000円

武蔵野下宿 ふれあい・いきいきサロン



去る4月22日（土）に下宿3大祝賀会を地区武蔵野自治会館で開催しました。

小池なか様100歳長寿・ふれあいいきいきサロン10周年・原宿こども見守隊10周年を下宿の子供達から大人まで82名の皆様で盛大にお祝いできました。

当日は、祝太鼓、祝祭囃子、祝餅つき、祝賀の舞等の披露で大賑わい。さらに小学生による花園小学校校歌斉唱が華を添えてくれました。

地域の皆様が一堂に会しお祝いと感謝で10年間を振り返りながら祝い餅やお汁粉をいただきました。

最後に全員で『唱歌ふるさと』を合唱し宴は最高潮に。

祝賀会を通じて地域を支えあう、お互い様の絆がより一層深まりました。

3大祝賀会 事務局 柴田辰美



社会福祉協議会へのご相談・お問い合わせ

福祉全般に関するご相談・・・573-6563 FAX 573-0806
 障害者の就労に関するご相談・・・573-6561
 成年後見制度に関するご相談・・・〃
 手話に関するご相談・・・〃
 介護に関するご相談・・・573-6378
 573-6869

■窓口の営業時間

午前8:30～午後5:15
 （土日、祝日を除く）
 お気軽にご相談ください。



「深谷市社協だより」は共同募金の配分を受け発行しています。